

会津若松

市政だより

147号

昭和38年6月15日発行
発行所 会津若松市
発行人 桜木幸次
編集広報係
定価 5円

毎月1日、15日発行

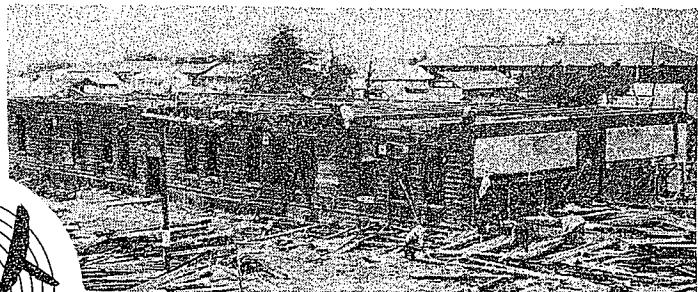
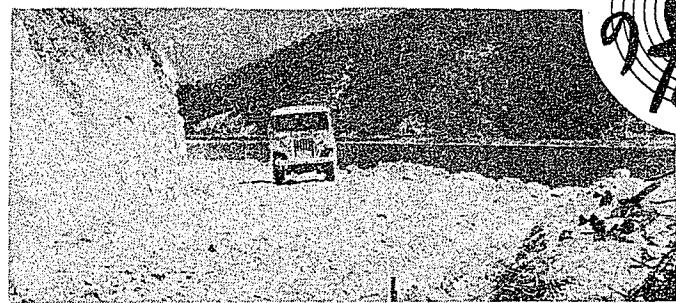
昭和26年7月6日第三種郵便物認可



新緑の御薬園をたのしまれる秩父宮妃殿下

林道笹山線

昭和37年度から五カ年計画で着手している林道笹山線は、猪苗代湖に面する730ヘクタールの森林開発にあり、笹山部落から沼上部落まで約6キロ湖岸沿いに開設する計画で、すでに900メートルの開設が終っています。事業費は約2千8百万円、この林道が開設されれば、森林は高度に利用され、農業経営にも利便をもたらすことが約束されています。



昭和35年度から七カ年計画で、進められている鶴ヶ丘の改築事業は、今年もその計画に従がい工事を行なっています。今年の予算は5千3百12万2千円がくまれ、4階24戸建2棟(建設戸数48戸)3階12戸建1棟(建設戸数12戸)が本年度中に建設されるのですが目下、その取りこわしが行なわれています。

今年度改良住宅始まる

昭和38年6月15日

よりだ市政市松若津会

金津漆器——それは、金津若松市の大産業です。年間三十億円の生産を示すこの漆器産業は、私たちのまが、金津若松といつも今日まだ幾多の苦難の道を歩み続けてきました。

時代は流れ、たゞ新しく方向に進む金津、この漆器産業もまた同じく歴史の流れの中で、金津漆器の近代化をめざすといふ動きは、一昨年から金津若松市や金津漆器組合などが中心となりて中央に働きかけてきました。昨年七月中小企業庁「工場団地に指定を受けるべく陳情を行ないましたが、このたび、漆器団地に指定

される

漆器団地正式に指定

建設は3ヶ年計画で

全国から注目される

漆器団地正式に指定

十四町平方米の土地に建設を進めること、県を通じて市商工課に光譲り通知があらました。团地の建設も進めてきております。あるいじのよみをいたるは、全国的にも注目されています。ただ、都市計画という觀点からも、火災、公害など、また健康とどう対応するかを考慮され、進める必要があります。

ひつした漆器団地の建設は本市の新しい都市づくりの計画にそって進められるもので、地元産業育成強化の面からもされたものです。これから漆器産業が、大きな工業化への道を歩むこと、本邦の歴史や文化を飾る所として注目されるのです。

最近、ひとに東北が手ての面で時間が主催するもので、東北の観光、また民芸品の製作実演を行ない、物産など各県別に展示されまし

た。この観光と名産展は、東北六県は、六月十一日より十六日まで、やまとしました。まだ、特産品賞品、新校舎落成とあわせて記念式典がだけ、都計画とう觸りから開かれました。

この観光と名産展は、東北六県が主催するもので、東北の観光、また民芸品の製作実演を行ない、物産など各県別に展示されまし

た。

したがって校舎も老朽化する

と、改修がなされたため第一期工事

もなつて米田小学校として創立さ

れた市内では一番古く伝統ある小

学校です。

同校は明治五年、学制施行して

したがって校舎も老朽化する

と、改修がなされたため第一期工事

もなつて米田小学校として創立さ

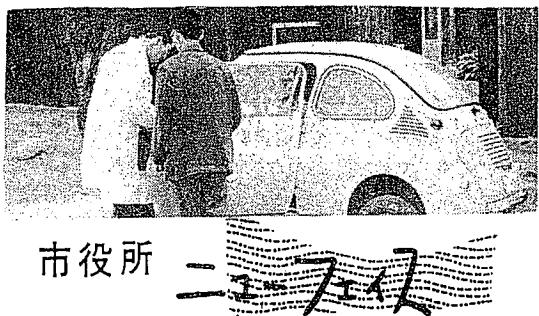
れた市内では一番古く伝統ある小

昭和38年6月15日

会津若松市政だより

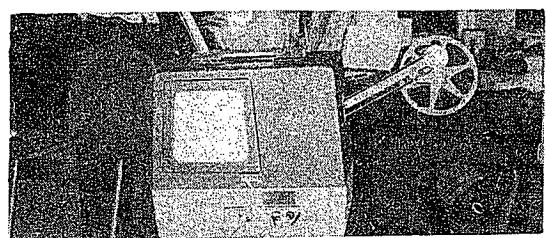
このほど衛生課にスマート衛生課に軽自動車な軽自動車がおめみえしました。これはスバル360の軽自動車です。今年は各種予防接種の回数及び医師の出勤数もさらに増加するので予防接種事業用として36万円で購入したものでした。

これによって、市民のみなさんへのサービスはもちろんのこと、接種率の向上によって、伝染病発生の予防となり十万市民の健康維持、さらに健康増進が期待されます。



市役所

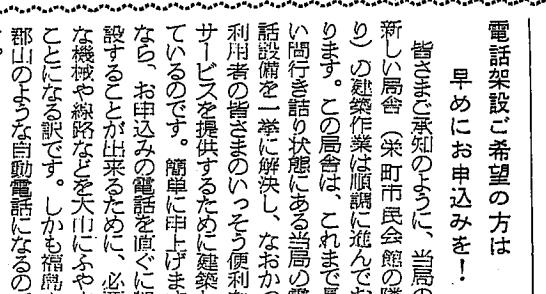
ニコちゃん



社会課に16ミリ用の映写機(ベル・ハウエル)が入りました。これは私たちの日常生活における健康・衛生管理の趣旨普及のために17万4千円で購入したものでした。

これで、毎年行なわれている保険婦さんたちによる巡回相談会はもちろんのこと各種衛生教育、母親教室、育児教育など多くの催しに活用されるもので、今後の活躍がおおいに期待されます。

社会課に映写機



電話架設ご希望の方は

早めにお申込みを!

映画

「あいづね」

六月二十三日

福島テレビ放送

新しい局舎(栄町市民会館の隣り)の建築作業は順調に進んでおります。この局舎は、これまで長い間行き詰り状態にある局舎の電話設備を一挙に解決し、なおかつ利害者の皆さまのいくそく便利なサービスを提供するために建築しているのです。簡単に申上げます。お申込みの電話を直ぐに架設することができるため、必要な機械や線路などを天井にやすり、お申込みの電話を直ぐに架設することができます。しかも福島や福島テレビから放送されることになりました。

この映画は、会津の四季を通じて、その歴史を綴った記録です。

会津の自然のなかに育まれて、福島テレビから放送され、福島県下全地域に放送されるもので

す。

進められる貸付家畜

現在約300頭が

本市では、畜産振興の発展をたすはがつております。今年、完成を見る食肉センターは秋に完成しますが、今その工事が急ピッチで進められております。この六月十八日には、今度初の第一回家畜貸付け(乳牛)が行なわれますが、貸付家畜の頭数などを紹介します。畜産振興は、近代農業経営に大きな期待をなっています。市では毎年、乳用牛、肉牛、ブタの導入貸付を行ない家畜の賃貸の向上をはかっています。これは一般農家を対象に行なうもので、家畜付の審査委員会を設けて申込者に対して審査を行ない、六月、九月、十二月、三月の年四回の貸付を行なっています。また貸付家畜の巡回指導も行なう草つきります。

牧野改良の指導、冬期にはそれぞれの講習会なども行なう、新しい農業経営のあのかたを指導していく年は一千三百頭を増殖するため、毎年八十彳し百五十頭の子牛を生産し六十頭の移入を計画し、このため農業近代化資金制度の活用を奨励し、基礎牛として血統登録牛を毎年十頭導入し貸付けをしています。

現在五百七十頭おり、昭和四十一年は一千三百頭を増殖するため、毎年八十彳し百五十頭の子牛を生産し六十頭の移入を計画し、このため農業近代化資金制度の活用を奨励し、基礎牛として血統登録牛を毎年十頭導入し貸付けをしています。

また、自動電話に切替えることは現在どこおこなっている約1300件の中込みのほかに、もっと沢山の電話を開通することができますので、電話架設ご希望の方は、いままででも当局(栄町)の窓口へお申込みおきをお願いします。なお、局舎工事中はなかなか迷々をおかけすることもあるかも存じますが、よろしくご協力をいただきりますようお願い申上げます。(会津若松電報電話局)

将来は肉畜団地も

バタ
入し貸し付けをしています。

(問) こねが、まだ年金を受けていた者が死んでしまったので、籍抄本もそえて市役所社会課に提出下さい。

返さうと思ひますが、その手続方法をおしえて下さい。

(答) 遺族年金記帳書を提出された場合、満十八才になった場合は、年金を受けていた方がどうなつた場合、満十八

金または遺族年金記帳書と一緒に入れて提出下さい。

なお、遺族年金記帳書または遺族年金記帳書と一緒に入れて提出下さい。

届け出下さい。

お出しあさい。

返すことのできるだけのときは証拠書類(届出人の印鑑)と未書と警察署の届出証明書を添えてください。

なま、遺族年金記帳書と一緒に入れて提出下さい。

なお、遺族年金記帳書と一緒に入れて提出下さい。

届け出下さい。

お出しあさい。

返すことのできるだけのときは証拠書類(届出人の印鑑)と未書と警察署の届出証明書を添えてください。

なま、遺族年金記帳書と一緒に入れて提出下さい。

届け出下さい。

お出しあさい。

</

